

目標達成計画

作成日：平成22年3月17日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	6 (5)	安全のために玄関の施錠をしているが、拘束となっている。	玄関施錠をなくしたい。	時間を決め、一日の中で玄関錠を解除する時間を作る。 9:30～10:30は玄関錠を解除する。	6ヶ月
2	43 (16)	現在、リハビリパンツを使用しており、排泄の自立支援が出来ていない状態である。	排泄の自立支援を行い、利用者が布パンツで快適に過ごしていただけるように努力する。	最初の6ヶ月間は布パンツに尿取りパットを使用し、時間を決めてトイレ誘導を行う。 後半の6ヶ月間は布パンツにて同じく時間を決めてトイレ誘導を行う。	12ヶ月
3	26 (10)	ケアプラン作成の際に、日々の支援に計画が反映されていない。	ケアプランと日々の支援が連動するよう、支援及び記録を行う。	実際に行ったケアプランをケース記録に記録し、カンファレンス等で意見交換・評価を行う。	12ヶ月
4	35 (13)	地域との合同消防訓練には至っていない。	災害の際の地域との協力体制作りを行う。	消防訓練には、公民館長や民生委員など、地域の方々に参加して頂き、有事の際には協力していただける体制作り努める。	12ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。